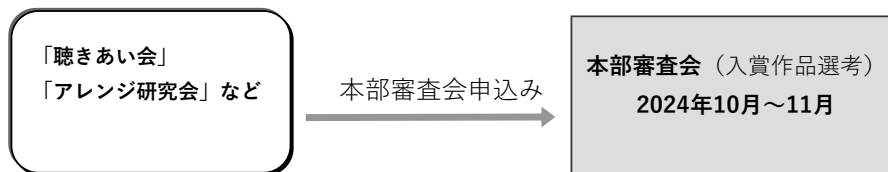


アレンジステージ2024本部審査会 応募要項

◆アレンジステージで

- ・ jetの生徒さんに指導者の研究成果を還元し生徒と共感しましょう。（発表会活用、YEF参加）
- ・ jetエレクトーン指導者として質の高い編曲能力を研鑽しましょう。
- ・ 指導楽器としてのエレクトーンの優位性、可能性を追求しましょう。
- ・ jetの指導成果を広くアピールしましょう。

◆展開方法



◆応募資格

jet全日本エレクトーン指導者協会会員の作品で未発表作品であること

◆応募方法

部門と曲を選択の上、編曲あるいは創作をし、所属支部へ「jetアレンジステージ2024年本部審査会申込書」と「楽譜」「演奏データ」を提出してご応募ください。

アレンジステージ参加者の編曲、自作曲の演奏についての楽譜、演奏データ、録画、放送に関する諸権利はjet本部に帰属することを予めご了承ください。

◆部門

部 門		制限時間	選曲	使用機種
ソロ	9,8級部門	3分以内	既成曲	ELS-02、ELS-02C、ELS-02X ELB-02、ELC-02
	7,6級部門	5分以内		
	自由編曲部門		なし	
	オリジナル部門			

* 2024年度より本年度よりソロ各部門の参加者拡大に向けて応募部門をソロ4部門に変更

ソロ各部門

- ・ 編曲内容については、すべて自由とする。
 - ・ エレクトーンソロ演奏の編曲とする。
 - ・ 9,8級部門、7,6級部門はグレードレベルを考慮する。
 - ・ オリジナル部門はグレード規定は無し。
- ※ 自由編曲部門はオリジナルアレンジを行ってください。
※ 演奏者は応募者本人に限ります。

エレクトーン使用機種

- ・ ELS-02、ELS-02C、ELS-02X
- ・ ELB-02、ELC-02（審査時はELS-02Cで再生します）

選曲・アレンジについて（オリジナル部門を除く）

- ・ 演奏アレンジの使用許諾が取れる楽曲を各自選曲し、アレンジを行ってください。
- ・ 外国曲は利用許諾が得にくい場合があります。日本国内曲でも一部許諾不可もありますのでご注意ください。
- ・ 自由編曲部門はコピーではなく、オリジナルアレンジを行ってください。
- ・ 楽曲著作権の調べ方 JASRAC ホームページ 作品データベース検索サービス
<http://www2.jasrac.or.jp/eJwid/>

◆審査会・表彰

- ・ 本部審査会は一次審査、二次審査（いずれも非公開）を実施し、各部門ごとに最優秀、優秀、優良賞他が選出されます。
 - ・ 上記の賞に空位、または同位を設けることがあります。
 - ・ 審査委員はjet本部指導室、エレクトーンプレイヤー、アレンジャーからなる数名で構成されます。
 - ・ 審査結果はjetホームページなどで発表いたします。
 - ・ 最優秀、優秀作品には表彰状と記念品（1作品1点）、優良、その他の賞の作品には表彰状が授与されます。
 - ・ 本部審査会で選出された作品の中で特に優秀と認められた作品はjetイベントやセミナー等で広く会員に紹介する場合があります。
 - ・ 最優秀賞受賞作品については「応募時の楽譜と演奏データ」をjet資料室に掲載しjet会員に紹介します。
- ※アレンジ、演奏の使用許諾がとれている楽曲でも著作権の制約により、ネット掲載・配信ができない場合もあります。

◆本部審査会への提出物

●提出先 所属支部

●提出期限 所属支部へお問い合わせください

●提出物

1 申込書

別紙「jetアレンジステージ2024本部審査会申込書」に必要事項を記入してください。

2 楽譜

- ・ 全部門 B4判サイズの楽譜で提出してください。
- ・ 提出楽譜の1ページ目右上に「応募部門」「所属支部」「氏名」を明記してください。
- ・ レジスト番号と各SEQスタート位置、NEXT SONG、コードネーム、リハーサルマークを明記してください。
- ・ 各メモリーの音色をカタカナで明記してください。

3 演奏データ

演奏をMDR録音し保存したUSBフラッシュメモリー

ソング名は応募者名をローマ字半角で入力してください。（例：SAKURAKO YAMAHA）

USBフラッシュメモリーは動作確認済のものをご使用ください。

下記URLより「エレクトーン」「USB」で検索し、最新のリストをご確認ください。

https://jp.yamaha.com/support/docs_data/index.html

※ USBフラッシュメモリーに支部名または個人名を明記してください。

※ 楽譜は返却いたしませんのでご了承ください。

※ USBフラッシュメモリーは12月末頃に支部へ返却いたします。

◆制作／演奏にあたっての注意

- ・ レジストレーションに使用する音色はエレクトーン本体で行う範囲とします。

●制作、演奏に際して

- ・ MDRの使用はレジストレーションとシーケンスデータの供給のみとします。
- ・ リード分離録音、XG音源サポートデータ、オーディオ再生機能の使用は不可とします。

●ソロ各部門の収録にあたって

- ・ マスターボリュームは3時の位置で、全体音量はYEFのチェックデータレベルに合わせてください。

エレクトーンサウンドチェックデータは下記サイトよりダウンロードしてください。

https://jp.yamaha.com/products/contents/keyboards/electone_station/event_concert/yef/index.html

- ・ 収録時には演奏を始める前に、曲の最初に使用するレジストのメモリーボタンを押してから演奏してください。